

授業改善研修会 【生活】

教師が「～させる」授業から、児童生徒が「～する」授業へ

群馬県教育委員会事務局

義務教育課 教科指導係

昨年度の授業改善のポイント

まとめ

- 児童が思いや願いをもつための手立てや、その思いや願いを生かした単元の課題の設定
- 児童が気付き、考えるための学習活動や、そのような活動を生む教師の言葉掛け

3 授業改善のポイントを具現化するために

- 1 学習対象に対して思いや願いをもつ。
◇学習対象と出会う。

- ◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。

児童の「やりたい！」を生む！引き出す！

○具体物の提示

- ・実物・写真・動画・絵・図表 など

○生活経験や幼児期の体験の想起

- ・「幼稚園の時、何か育てたことある？」 など

○実演・体験

- ・教師による演示
・児童自身が試す活動 など

○前単元の活用

- ・学校探検での気付き「2年生が何か育ててた！」 など

○出会いの演出

- ・○○さんからお手紙が届いたんだけど… など

これから始まる学びの推進力になる！

3 授業改善のポイントを具現化するために

- 1 学習対象に対して思いや願いをもつ。
◇学習対象と出会う。

- ◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。

- ◇単元の課題をつかむ。

【単元の課題】
〈単元を通して実現したい思いや願い〉

- ◇単元の課題の実現に向けての学習対象との関わり方を考える。

〈ポイント〉

- 単元のゴールとして実現したい児童の思いや願いを活動レベルで設定する。
- 学習対象との出会いからの気付きを交流し、そのキーワードから、児童と一緒に作成する。
- 単元を通して掲示し、常にこのゴールに向かっていくことを意識できるようにする。

例)

- ・「年長さんを招待して、自分たちで作ったおもちゃを使って遊びの会を開こう」
- ・「地域で働いている人のすばらしさを、家の人や身近な人々に発表しよう」

3 授業改善のポイントを具現化するために

教師の言葉掛け

- (例)
- ◆「なんで？どうしてそう思ったの？」
 - ◆「どうしたらもっと○○になるかな。」
 - ◆「自分の考えと比べてどうかな。」
 - ◆「どうして○○になったのかな。」
 - ◆「○と△は関係があるかな。」
 - ◆「何に似ているかな？」
 - ◆「同じ（似ている、違う）ところはどこかな。」 など

自他の考えや表現の違いなどに着目させる言葉掛け

理由や結果、関連などを問う言葉掛け

～本日の内容～

- 1 群馬県教育ビジョンと令和6年度学校教育の指針
- 2 生活科の「特に現れてほしい子供の姿と重点」設定の背景
- 3 「特に現れてほしい子供の姿と重点」を具現化するために

I 群馬県教育ビジョンと令和6年度学校教育の指針

～確かな学力の育成～

◎児童生徒が「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」中で、資質・能力を育成できるように、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進しましょう。

はばたく群馬の指導プランⅡ

はばたく群馬の指導プランⅡ ICT活用
Version

各教科等の目標に迫る

「主体的・対話的で深い学び」の実現

問題解決的な学習を充実させるICT機能
各教科等授業改善プロジェクト

教師が「～させる」授業から、児童生徒が「～する」授業へ

エージェンシーを発揮する「自律した学習者」へ

授業デザイン

- 日常生活や社会と関連した単元・題材を構想する
- 問題解決的な学習、探究的な学習を重視する

児童生徒の学び方改善

- 児童生徒が自分から追究すべき課題を設定する
- 課題解決に向けて自ら考え、繰り返し挑戦する

教師の役割の見直し

- 学習のゴールを共有し、伴走者として支援する
- 児童生徒が学び方を自己選択できる環境の整備をする

教師が「～させる」授業から、児童生徒が「～する」授業へ

【個別最適な学び】

指導の個別化

学習の個性化

エージェンシーを発揮

【協働的な学び】

学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料（文部科学省）

日常的なICT活用

ICTを活用した家庭学習のススメ
家庭と学校の学びをつなげた授業の実践事例

「オンラインでも」地域の人的又は物的な資源を活用しよう
オンライン授業の進め方

2 生活科の「特に現れてほしい子供の姿と重点」設定の背景

～特に現れてほしい子供の姿と重点～

各教科等で特に現れてほしい子供の姿

各教科等の指導の重点

生活

なりたい自分になるために、
学習対象に関わり続けている

- ・単元の導入において、学習対象と十分に関わり、自分とのつながりを考え、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。
- ・思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

生活科の学習過程

- ① 思いや願いをもつ
- ② 活動や体験をする
- ③ 感じる・考える
- ④ 表現する・行為する
(伝え合う・振り返る)

「活動や体験は、
教師の指示からではなく、
児童の思いや願いから始まらなければならぬ。」

(小学校学習指導要領解説生活編p.90)



2 生活科の「特に現れてほしい子供の姿と重点」設定の背景

なりたい自分



思いや願い

- 例)
- ・ 学校探検：学校の秘密を見付けたい！
 - ・ 秋の遊び：木の実や落ち葉を使って素敵な秋の作品を作りたい！
 - ・ 昔の遊び：コマが30秒以上回るようにしたい！

〇〇はかせになりたい！

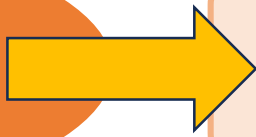
みんなに喜んで
もらいたい！

仲良く
なりたい！

2 生活科の「特に現れてほしい子供の姿と重点」設定の背景

生活科の学習を通して、特に現れてほしい児童の姿

思いや願い



関わり続けている

自分から

好奇心を
もって

前のめり
になって

授業以外
でも

試行錯誤
しながら

自分の力
で

あきらめ
ずに

2 生活科の「特に現れてほしい子供の姿と重点」設定の背景

なりたい自分になるために、
学習対象に関わり続けている

- 例) ・ 学校探検：学校の秘密を見付けるために、
1回目の学校探検を踏まえて2回目の学校探検の調査内容を考えている。
先生方へのインタビュー内容を繰り返し練り直している。
- ・ 昔の遊び：コマを30秒以上回るようにするために、
友達がコマを回している様子を見て、自分のコマの回し方を変えている。
何度も何度もコマを回している。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

生活科の指導の重点

- (1)単元の導入において、学習対象と十分にに関わり、自分とのつながりを考え、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。
- (2)思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

生活科の指導の重点

- (1)単元の導入において、学習対象と十分にに関わり、自分とのつながりを考え、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。
- (2)思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

学習対象と十分に関わるために

(1)単元の導入において、**学習対象と十分に関わり**、自分とのつながりを考え、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。

出会いの演出

- ・「〇〇さんからの手紙」を紹介する。
- ・学習対象に関わるものを他学年からもらえるよう依頼しておく。

実演・体験

- ・教師や専門家が演示して見せる。
- ・児童が体験する場を設定する。

具体物の提示

- ・実物・写真・動画・絵・図表などを提示し、児童がじっくり見て、気づきを話し合う場を設定する。

前単元の活用

- ・前単元の学習を想起するよう促し、児童の本単元と関わる発言を取り上げる。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

長尾小の実践(大単元の導入)

出会いの演出



あれ?あそこで、技術員さんが何かしているよ

本当だね。何かを植えてみたい。



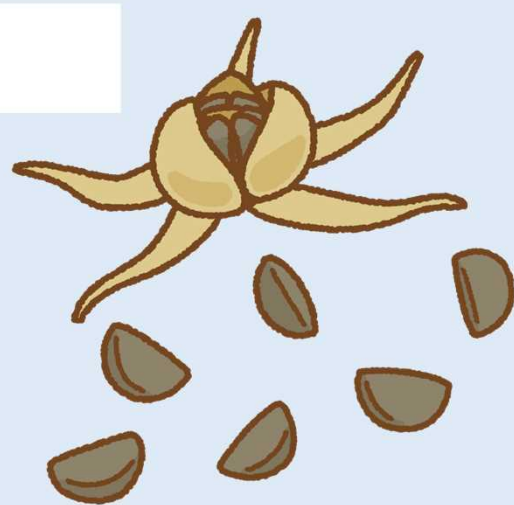
技術員さん、何を植えているんですか?



ああ これかい?
これは、アサガオの種を植えているんだよ。
あれ?今年の1年生はアサガオを育てないのかい?

「技術員さんと同じようにアサガオを育てたい!」
という思いが生まれました

具体物の提示



実演・体験



3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

前単元の活用

長尾小の実践（本単元の導入）

自己
決定

これまでのアサガオとの関わりを振り返る

対話
・
交流



3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

自分とのつながりを考えるために

(1)単元の導入において、学習対象と十分に関わり、**自分とのつながりを考え**、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。

生活経験や幼児期の体験を 想起するよう促す

- ・それ知ってる!
- ・お姉ちゃんが育ててるのを見たことがあるよ!
- ・おじいちゃんに教わって、ちょっとやったことがあるよ!
- ・幼稚園の時・・・

幼稚園の時、どうでしたか?

これからの学習対象と 自分の関係を考えるよう促す

- ・僕がこの種の世話をしたら、どんなアサガオになるかな。
- ・私にも育てられるかな。
- ・幼稚園の時育てたチューリップみたいに、きれいな花が咲くといいな。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

思いや願いを実現した自分をイメージするために

(1)単元の導入において、学習対象と十分に関わり、自分とのつながりを考え、**思いや願いを実現した自分をイメージする場**を設ける。

教師の問いかけ

「どのように～たいですか」
「どのような自分になりたいですか」など、実現したいことや、なりたい自分を問いかける。

どのように育てたいですか？



アサガオを育てた後、
どのような自分になりたいですか？

毎日水やりをしっかりとやって、きれいな花を咲かせたいな。



きれいなアサガオと一緒に笑顔になりたい！



3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

長尾小の実践(本単元の導入)

時	学習活動
1	・これまでのアサガオの様子や世話を振り返り、これから取り組みたいことを話し合い、アサガオとの思い出やよさを形にしたいという思いをもつ。
2, 3	・アサガオのつるを使ったリースを作る。
4, 5	・校庭や公園を散策し、木の実や葉等の秋の自然を見付け、集める。
6, 7	・秋の自然を生かしたおもちゃで遊び、アサガオへの思いや秋の自然で見付けたことを話し合い、単元の課題を立てる。

単元の課題 「みんなと あきと なかよしランド」であそぼう

であう

導入の過程で、十分な時間をかけて、じっくりと学習対象と出会った。

- 家族に協力していただきながら材料を集め、リースや松ぼっくりツリーを作成
- 校庭や公園で秋見付け
- 教師が作成した秋のおもちゃで試しの遊び

秋の自然のよさを感じたり、秋の自然物を使ったおもちゃへの関心を高めたりすることができた。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

生活科の指導の重点

- (1)単元の導入において、学習対象と十分にに関わり、自分とのつながりを考え、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。
- (2)思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

(2) 思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

振り返りにおいて…

分かったこと
できたこと

コマが15びょうまわせました。

風で動く車がもう少しでできあがり
そうです。



3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

(2) 思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

振り返りにおいて…

分かったこと
できたこと



次にやりたいこと

コマが15びょうまわせました。30びょうまでもうすこしなので、つぎのじゅぎょうで、〇〇ちゃんにこつをききたいです。

風で動く車がもう少しでできあがりそうです。つぎのじゅぎょうで、友だちときょうそうしてみたいです。



3 特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

長尾小の実践

あきもアサガオといっしょ

みんなと あさと なかよしランドであそぼう

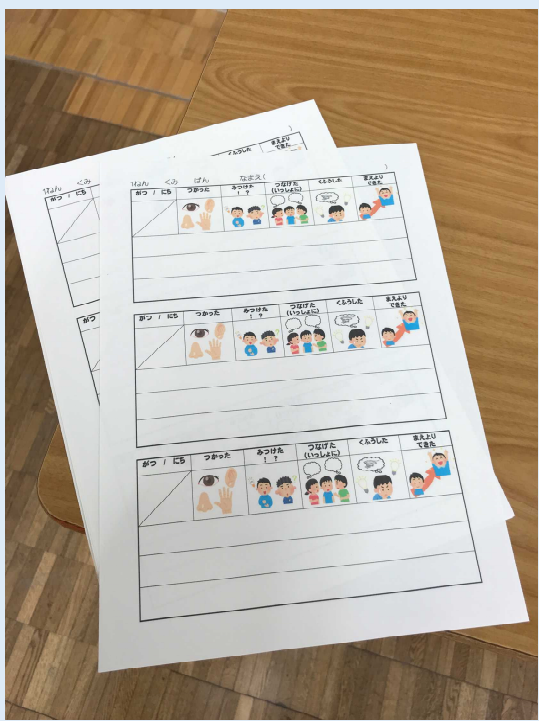
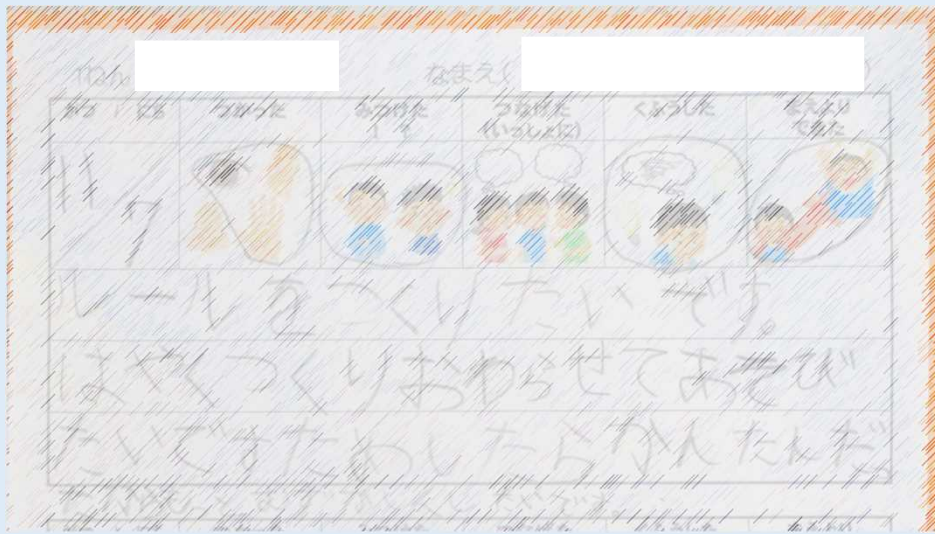
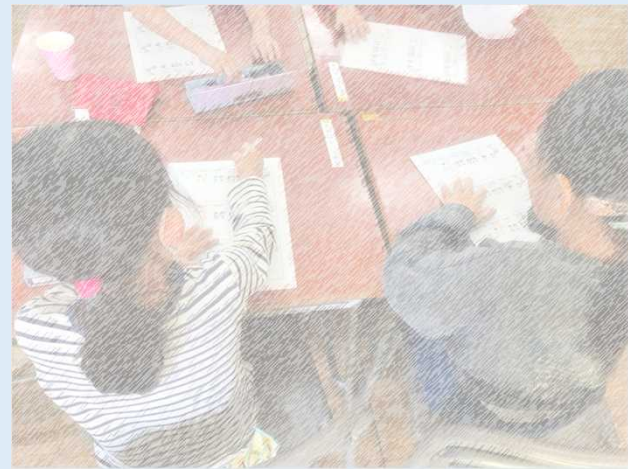
めあて
あきのおもちゃを できれば かんせいせよう。

つくるものときめい
さしゅうあつめ
おもちゃづくり
おもちゃであそぶ

あそぶ ← つくる
← ルールをかんがえる

<ふりかえり>

- こまったこと
- つぎにやりたいこと (こうしたい!)
- ～ができた



<ふりかえり>

- こまったこと
- つぎにやりたいこと (こうしたい!)
- ～ができた



特に現れてほしい姿を具現化するために（重点の他にも…）

長尾小の実践

年間を通じたアサガオとの関わり

大単元「ずっとアサガオといっしょ」



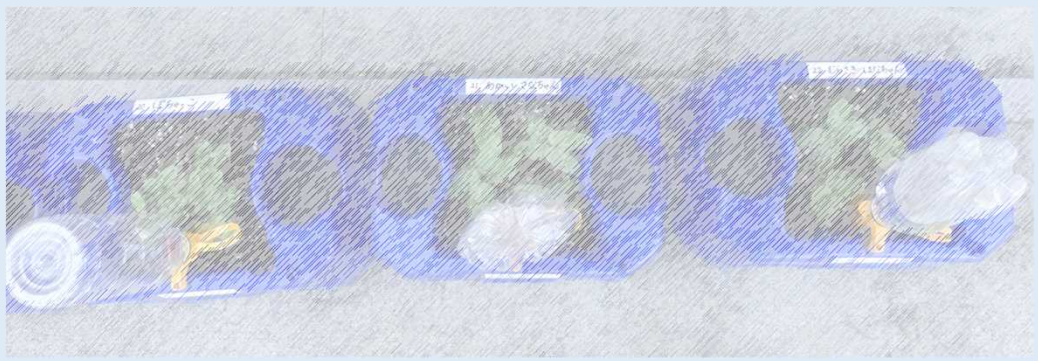
これまでのアサガオとの関わりを
まとめた掲示物

アサガオのツルで
作ったリース

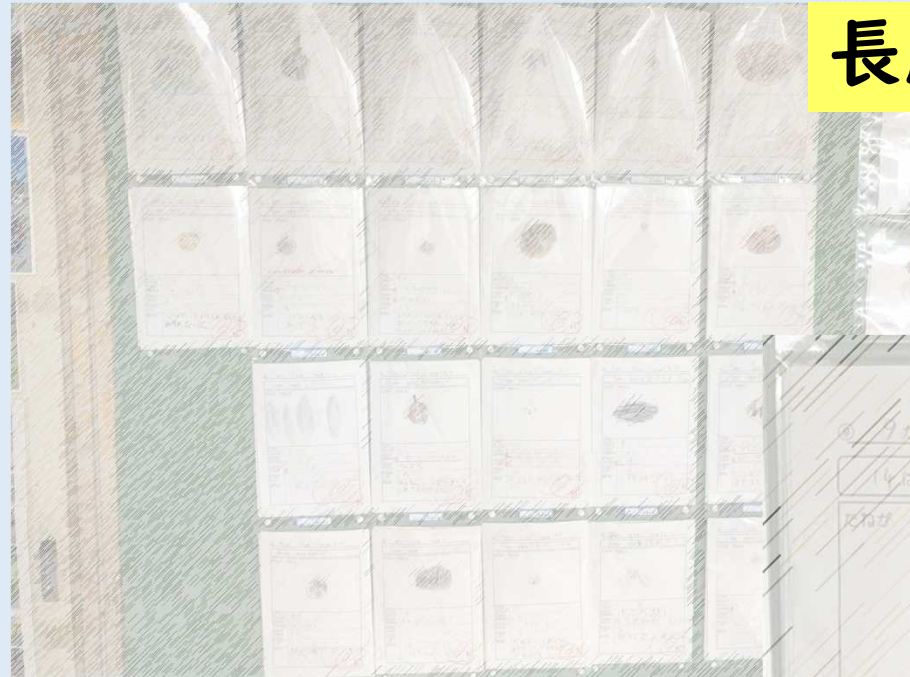


特に現れてほしい姿を具現化するために（重点の他にも…）

アサガオに〇〇ちゃん、〇〇くん

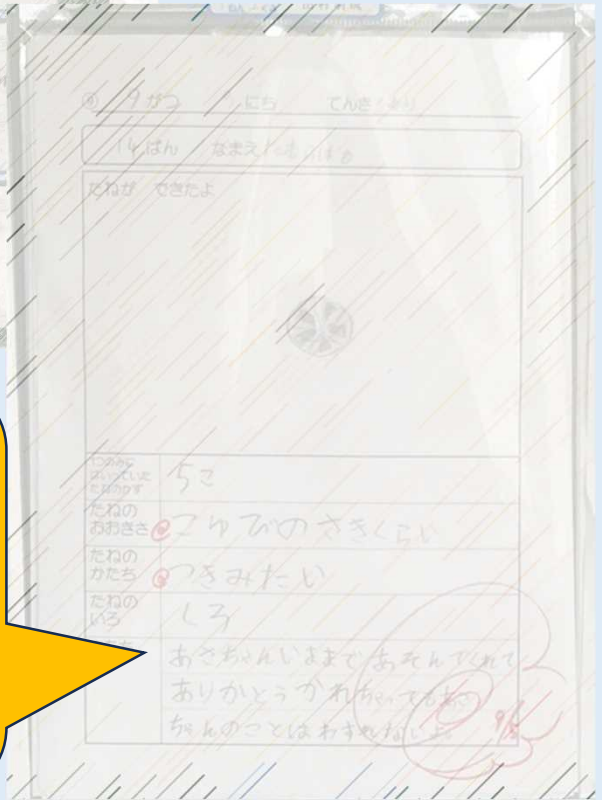


アサガオへの思いが表れた観察シート



長尾小の実践

あさちゃんいままであそんでくれてありがとう。かれちゃってもあさちゃんのことにはわすれないよ。



特に現れてほしい姿を具現化するために（重点の他にも…）

種を植える位置や深さ、土の量を自分で考えて、自分で決める

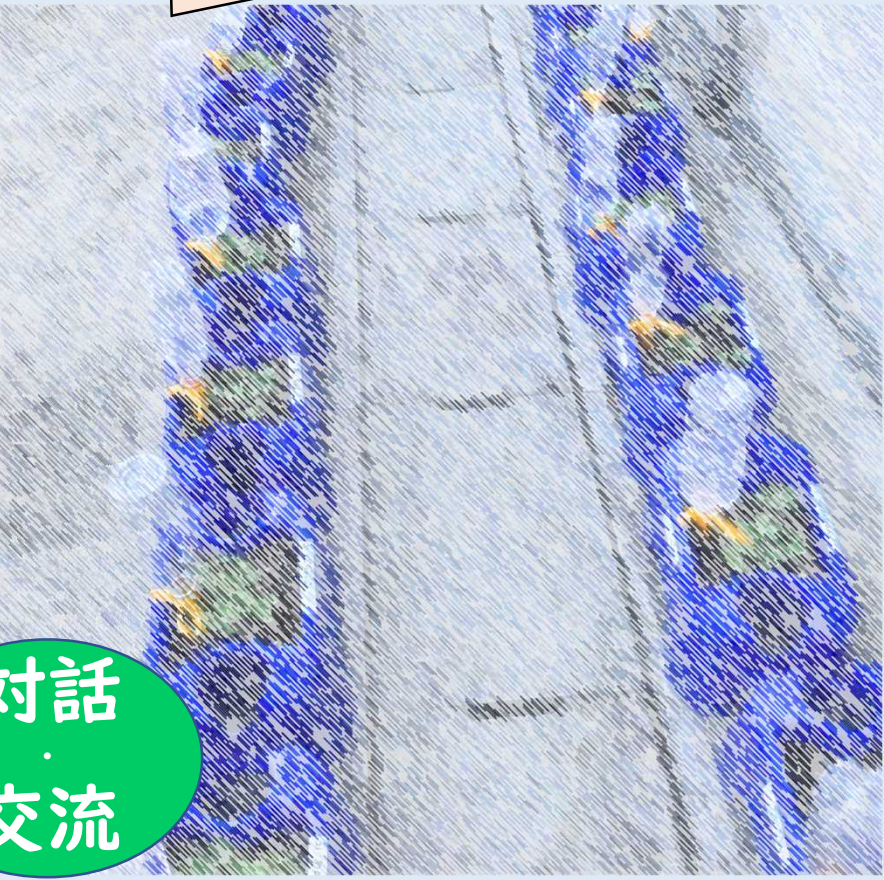
長尾小の実践

みんなの種をまく場所はいいところがたくさんあるね。

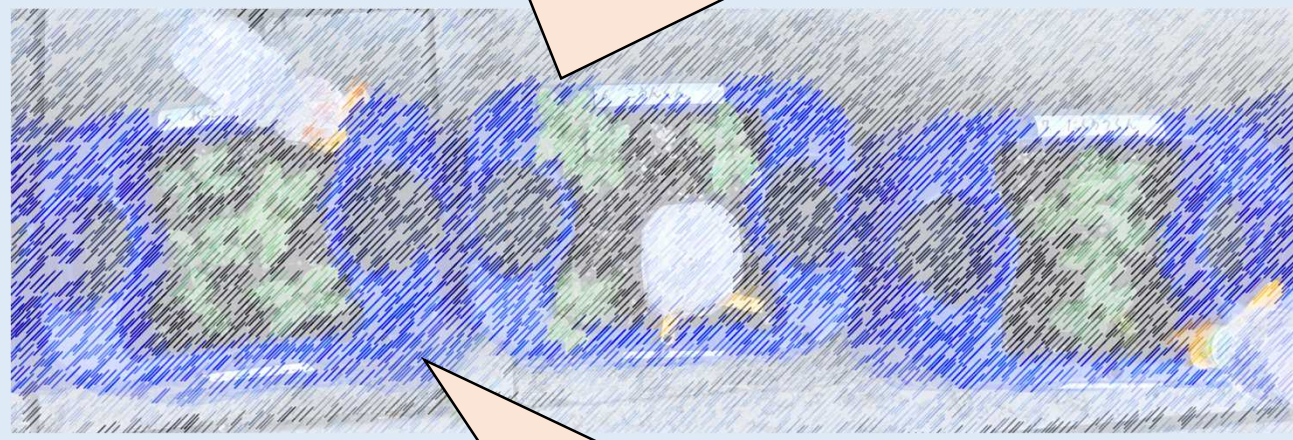
自己決定

種を角にまいたよ。大きくなった時、ツルが巻きやすいと思ったよ。

対話
交流



試行
錯誤



悩んだけれど、隙間があった方が種も喜ぶと思ってまいたよ。

各教科等で特に現れてほしい子供の姿

生活

なりたい自分になるために、
学習対象に関わり続けている

各教科等の指導の重点

- 単元の導入において、学習対象と十分に関わり、自分とのつながりを考え、思いや願いを実現した自分をイメージする場を設ける。
- 思いや願いの実現状況を自覚したり、次にやりたいことを表現したりする活動を設定する。

